

2020

2011-

2011-

未来を見据えて

2011年度(2011年4月～2012年3月)、日本国内の市場では東日本大震災の影響で経済活動に停滞の動きがみられたものの、海外市場では引き続き新興国を中心に受注が増加しました。これまで当社グループの強みであるグローバルネットワークを生かし、積極的な国際展開を進めてきた結果、同年度は海外完成工事高比率(連結)が51.3%となりました。海外完成工事高比率が50%を超えたのは、創業以来初めてのことです。そして現在、グローバル化は、そのスピードをさらに加速しつつあります。当社は引き続き周辺諸国の拠点と連携を図りながら、現地に根ざした活動の展開を目指していきます。また、社会・顧客のニーズに応え、新たな領域である植物工場事業などにも積極的に取り組んでいきます。

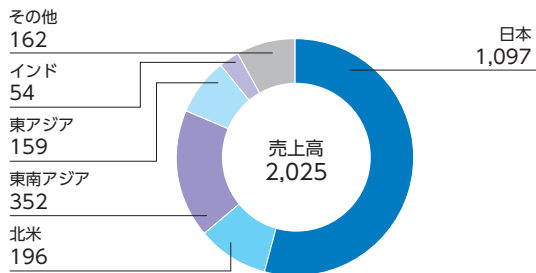


植物工場

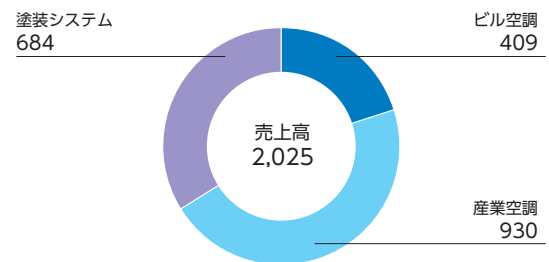


テクニカルセンター

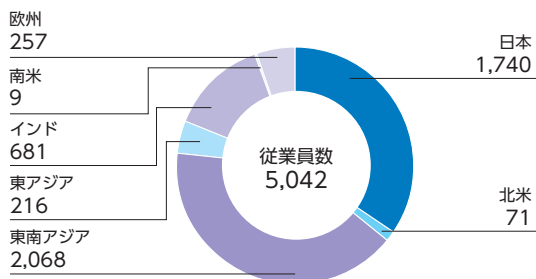
■ 地域別 連結売上高 (億円) (2020年度)



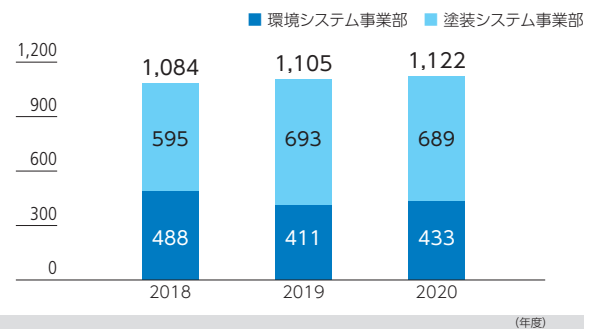
■ 部門別 連結売上高 (億円) (2020年度)



■ 地域別 人員構成比 (人) (2020年度)



■ 研究開発費 (百万円)



■ 自動車塗装プラント事業 売上高

POINT

当社は自動車塗装プラント事業売上高で、
国内第1位／**世界第2位**を誇る
グローバル環境エンジニアリング企業です。

